

# 令和9年度(第17期)事業計画

(令和8年10月1日～令和9年9月30日)



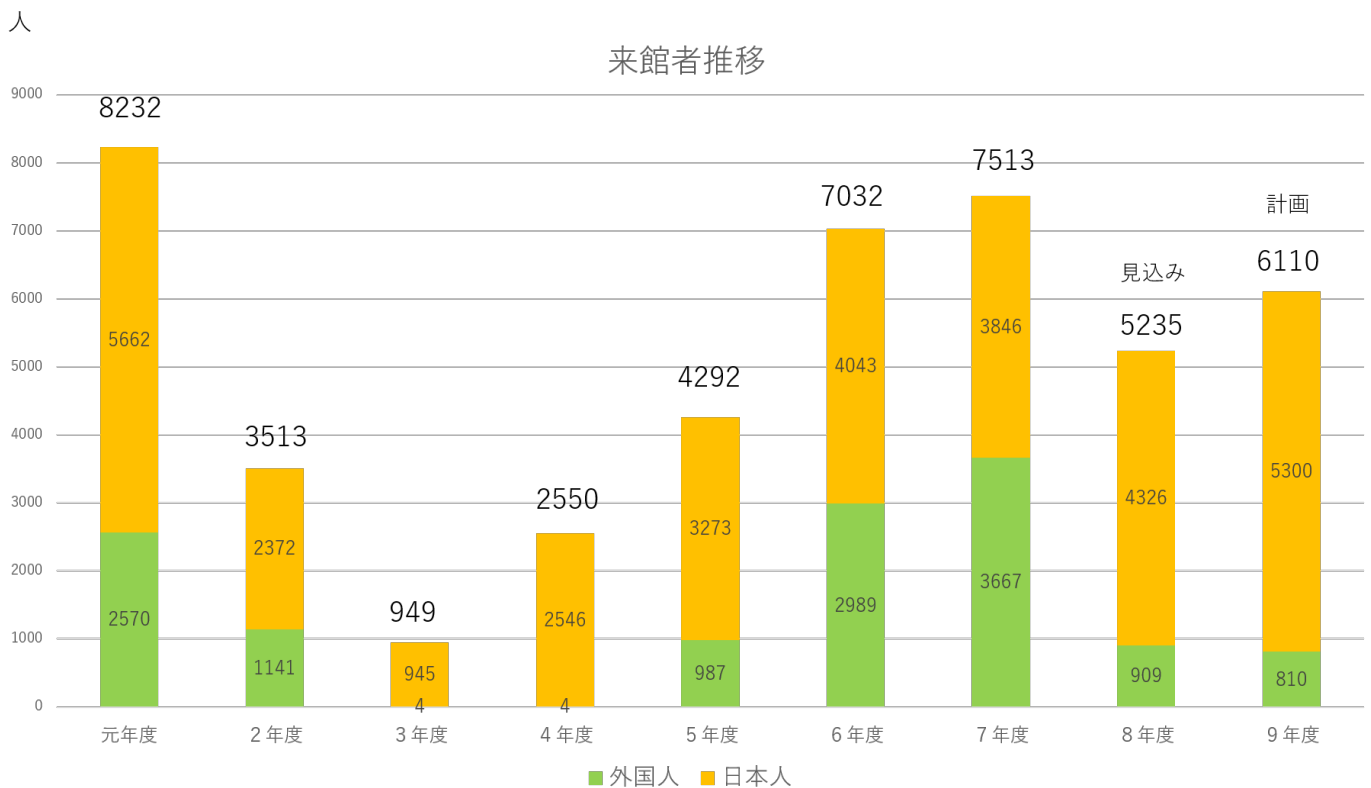
## 【はじめに】

公益財団法人松下社会科学振興財団は、平成22年9月22日に京都府より財団法人から公益財団法人への移行の認定書を受領し、次年度（令和9年度）は第17期を迎えます。平成6年に松下幸之助生誕100年を記念して開設された「松下資料館」の管理と運営を当財団の活動の主体としております。

## 【松下資料館 来館者の推移】

令和2年3月に始まった新型コロナウイルスの感染拡大による来館者数減少より転じ、回復傾向にありましたが、国際情勢による海外（中国）来館者の急減のため、減少致しました。令和8年度の来館者数は5,235人（前年比70% 国内112%、海外25%）の見込みです。

令和9年度は土曜日開館を拡大し（10日→50日）、6,110人を計画します（前年比117% 国内123%、海外89%）。



## 【令和8年度（第16期）の活動】

令和8年度は、来館者の対応とともに、次のような活動を実施してまいりました。

- プロモーション講話 9回実施（11月～9月）  
福島、秋葉原、那覇、熊本、長野、広島、山形、水戸、福岡
- セキュリティ強化 ①事務所に保管庫・耐火キャビネット設置  
②情報端末セキュリティソフト強化 12月
- 映像作品 英語、韓国語 吹替版 制作  
「感謝の心」「松下むめの～難儀もまた楽し」 1月
- 道・代表理事挨拶パネル 製作 1月
- 教養講座 （第12回）「松下幸之助と本田宗一郎」  
株Droots 執行役員・松下政経塾 第22期生 福原慎太郎氏 2月
- 監視カメラ（パン撮影機能付き）更新 2月
- 「新入社員 合同学びの会」（第13回） 5社10名参加 4月実施
- 松下幸之助3Dホログラム設置 5月
- 年表コーナー映像制作「松下幸之助物語 働くよろこび ～五銭白銅～」  
（アニメ）6月公開
- ディスプレイ式 多言語案内システム 導入 6月
- 映像ブース用映像 2編制作 松下幸之助「綱領・信条・七精神 唱和」、  
佐久間昇二「経営理念を売ってほしい」7月公開
- 映像ブースメニュー 移動式タッチパネル化、保存容量増加 7月稼働
- 管理用パソコン更新 8台 10月、7月
- 教養講座 （第13回）「保津川下り 420年の歴史と現場から紐解く  
経営・過去・未来」保津川遊船企業組合 代表理事 豊田知八氏 8月
- 年表コーナーディスプレイ タッチパネル化 9月
- 経営者執筆本・会社社史の充実化 10月～9月

## 【令和9年度（第17期）事業計画】

令和9年度は、従来の事業活動を着実に実行しつつ、将来に向けた活動、準備を実施してまいります。

### <全体>

#### ◎毎週土曜日開館オペレーション

現在、第1土曜日のみ開館を毎週土曜日（年末年始、お盆、連休中、等は除く）開館に切り替えることによりお客様ニーズに応じてまいります。令和8年10月より、月曜日～土曜日の週6日オペレーションとなります。

#### ◎学生対応の拡充

修学旅行、中・高団体への対応をしないから、積極的募集に変更し、若年層への認知を拡充します。ホームページでの募集開始（6月9日）、現在、青森県八戸高校（249名）、長崎大学教育学部附属中学校（46名）が決定。

### < I 経営研究事業 >

多目的な“研究の場”として松下哲学の勉強会や、日本的経営を中心とした研究会、さらには教養講座や講演会などを随時行なっています。



#### ◎教養講座

教養講座とは、豊かで幸せな社会を創るために役立つ考え方・知識・情報等を教養として学ぶ少人数制の公開講座です。

### ＜教養講座の企画コンセプト＞

- ・松下幸之助哲学に学ぶ
- ・京都府管轄の公益財団法人として、京都の産業・文化に学ぶ

#### ●（第14回）令和9年2月予定

講演テーマ：「命知の源流」（仮題）

住原則也 氏（天理大学 教授）

#### ●（第15回）令和9年8月予定

講演テーマ：「京都に伝わる古きもの 本当の価値」（仮題）

中川久公（ひさただ） 氏（恵美須神社 37代宮司）

### ◎研究会の企画

今日、MBA等の経営学を学ぶ方々が大変増えています。そうした学問としての経営学だけで経営をしてもうまくいくとは限りません。そこに経営哲学や実践に裏付けされた経営に対する考え方がないと生きた経営はできません。

今日の経営状況を踏まえて「生きた経営とはどうあるべきか」といった研究会の企画・検討を進めてまいります。

- ① 具体的テーマの検討 ②研究者・協力先の選定 ③研究会の進め方の検討 ④研究成果の検討

#### ●具体的な企画

- ・松下幸之助記念志財団 留学生 勉強会（スカラシップ オータム セミナー）  
11月

### ◎プロモーション講話

- ・全国 年8回 開催予定

## <Ⅱ 展示事業>

展示コーナーでは、グラフィックパネルを用いて、松下幸之助の“行き方・考え方”を紹介しております。さらに映像ブースでは、松下幸之助とその教えを受けた人々の映像を日本語、英語、中国語、韓国語の4ヶ国語で視聴することができます。



### ◎新しい映像の制作・公開

「松下幸之助物語 はじめての商い（仮題）」の制作。

松下幸之助物語（アニメ）3部作の第2弾。

- ・令和8年12月公開予定 ※日本語・英語・中国語・韓国語の4か国語対応
- ・展示場所：年表コーナー

### ◎既存映像のユーザー対応拡充

耳の不自由な方、海外のお客様が目で見えるよう字幕対応致します。

「道」「素直な心になるために」「松下幸之助の宇宙観・人間観」

### ◎庭園シアター映像スイッチパネルの更新

映像数の増加に対応の為、タッチパネル方式に変更します。

### ◎映像作品 出力用PC，サーバーの更新

PC、サーバーの耐用年数経過への対応のためです。

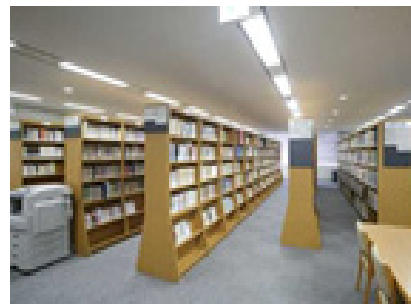
### ◎第14回「新入社員 合同学びの会」の実施

中小企業の新社会人に向けて、松下幸之助の仕事観・人生観を学んでいただく会です。

- ・令和9年4月に実施予定（定員30名）

## <Ⅲ 経営図書館事業>

経営図書館では、現代経営に役立つ図書館を目標に、その関連資料を収集しております。松下幸之助がこれまでどのようなことを述べてきたかを知りたいとき、日本的経営の源流を知りたいとき、あるいは経営者の経営理念をじっくり研究したいときなど、経営、ビジネスの面から幅広く活用することができます。



### ◎経営者執筆本・会社社史の充実化

経営者執筆本・会社社史の蔵書といった全国的にも特徴のある図書館として、さらに充実化を図ってまいります。

- ・新規発刊された経営者執筆本・経営経済関係図書の購入
- ・ホームページでの継続的な寄贈の呼びかけ
- ・社史編纂請負会社への寄贈依頼
- ・来館された企業幹部への声かけ

#### ○ 令和8年7月末現在 蔵書数

|            |                  |
|------------|------------------|
| 全蔵書数       | 22,340冊          |
| (内) 経営者執筆本 | 2,744冊           |
| 会社社史       | 3,737冊 (2,278団体) |

## <Ⅳ その他活動>

令和9年度の金融情勢は、株価の急騰、為替の円安など、その反動の可能性も含め、不安定な状況と見ております。よって、利金収入計画は、下降局面も踏まえて策定致します。

土曜日開館の拡充、海外来館者の動向、来館対象者の拡大（修学旅行、中学生）など、来館者数・講話数などに不透明感がある中、より一層の顧客サポート、コストの効率化を進めてまいります。